参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧

＜ページ番号＞

コミュニティ系施設（コミュニティセンター）　２　、　コミュニティ系施設（勤労市民プラザ）　３　、　コミュニティ系施設（公民館）　※図書館なし　４・５

コミュニティ系施設（公民館）　※図書館あり　６・７　、　コミュニティ系施設（いきいきプラザ）　８　、　コミュニティ系施設（いきいきセンター）　９

コミュニティ系施設（その他）　１０　、　文化系施設（ホール）　１１　、　スポーツ施設　１２・１３

文化系施設（博物館）　１４　、　図書館　１５　、　公園・レクリエーション施設（有料公園施設（貸室））１６

公園・レクリエーション施設（屋外集客系施設）　１７　、　公園・レクリエーション施設（屋内集客系施設）１８　、

公園・レクリエーション施設（宿泊系施設）　１９　、　その他（男女共同参画センター　他）　２０　、　福祉系施設（青少年サポートセンター）　２１

福祉系施設（その他（子育て））　２２　、　福祉系施設（子育てリラックス館）　２３　、　産業・農業系施設（都市農業交流センター）　２４

産業・農業系施設（その他（産業・農業））　２５　、　行政施設（区役所）　２６　、　行政施設（保健福祉センター）　２７

行政施設（市民センター）　２８　、　行政施設（連絡所）　２９　、　行政施設（事務所等）　３０

産業・農業系施設（自立・就労サポートセンター）３１　、　産業・農業系施設（ふるさとハローワーク）３１　、

行政施設（消防施設　消防署）　３２　、　行政施設（消防施設　出張所）　３２・３３　、　行政施設（環境事業所）　３４

行政施設（公園緑地事務所）　３４　、　行政施設（土木事務所）　３４　、　行政施設（出先機関等　その他）　３５

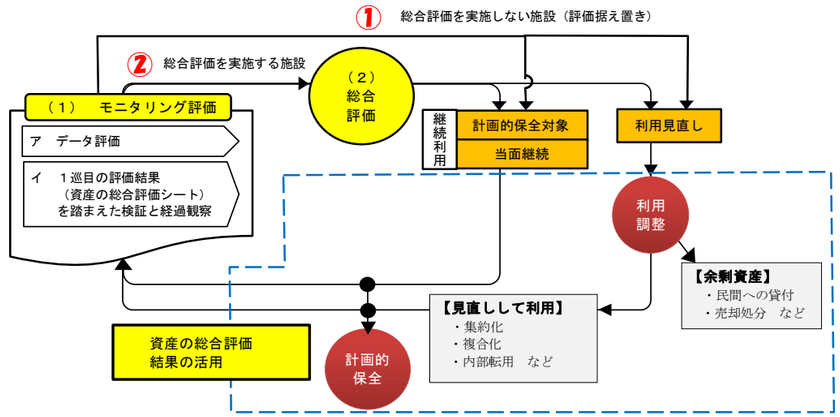
福祉系施設（高齢・障害等）　３６　、　福祉系施設（生活自立・仕事相談センター）　３７　、

医療系施設　３７　、　学校（小中学校除く）・教育施設（その他）　３８　、　教育施設（その他）　３８

その他（千葉市斎場　他）　３９　、　スポーツ施設詳細　４０

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央コミュニティセンター-松波分室	25	25-2	△	39.0%	3	△	44,982円	1	△	継続利用	当面継続	／	45.3%	3		39,843円	1	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
2	蘇我コミュニティセンター	25		△	40.0%	4		24,366円	3			＜個別に取組みあり＞ 移転決定済のため総合評価せず		61.1%	5		13,758円	4			◎	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	平成28年度に旧蘇我勤労市民プラザ建物を改修し移転
3	畑コミュニティセンター	25	25-3		21.0%	1	△	22,649円	3		継続利用	当面継続	／	22.5%	1	△	22,272円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
4	幕張コミュニティセンター	25	25-4		28.0%	2	△	17,570円	4		継続利用	当面継続	／	46.0%	3		15,535円	4		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
5	花島コミュニティセンター	25	25-5		29.0%	2	△	16,851円	4		継続利用	当面継続	／	31.7%	2	△	12,362円	4		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
6	穴川コミュニティセンター	25			50.0%	5		18,978円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	57.4%	4		14,055円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
7	長沼コミュニティセンター	25	25-6		29.0%	2	△	21,427円	3		継続利用	当面継続	／	34.5%	2	△	18,368円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
8	都賀コミュニティセンター	25	25-7		38.0%	3	△	21,628円	3		継続利用	計画的保全対象	／	37.7%	2	△	19,541円	3		①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったものの、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。
9	千城台コミュニティセンター	25	25-8		34.0%	3	△	28,324円	2	△	継続利用	当面継続	／	37.1%	2	△	34,706円	1	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
10	鎌取コミュニティセンター	25	25-9		42.0%	4		28,463円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	53.6%	4		29,402円	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
11	土気あすみが丘プラザ	25	25-10		34.0%	3	△	17,106円	4		継続利用	計画的保全対象	／	44.5%	3		15,397円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
12	高洲コミュニティセンター	25			42.0%	4		17,855円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	50.9%	4		17,893円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
13	真砂コミュニティセンター	25		△	47.0%	4		24,002円	3			＜個別に取組みあり＞ 移転決定済のため総合評価せず		44.0%	3		15,219円	4			◎	計画的保全対象（データ評価課題なし）	平成28年4月移転

グループ名	コミュニティ系施設（コミュニティセンター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　稼働率が５段階評価で２以下	＜コミュニティセンター（都賀）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったものの、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。 　※過年度に大規模改修実施済であり、一時的な運営コスト増加である可能性があるため。 ＜コミュニティセンター（松波分室、畑、花島、長沼、千城台、鎌取）＞ ・コミュニティセンターと公民館は学校の長寿命化計画に関係していることから、当該計画策定まで、評価の見直しを検討する施設については、評価結果を据え置きとする。
	イ．　稼働率が４０％未満	
運営コスト	ウ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧

【 データ評価結果 凡例 】

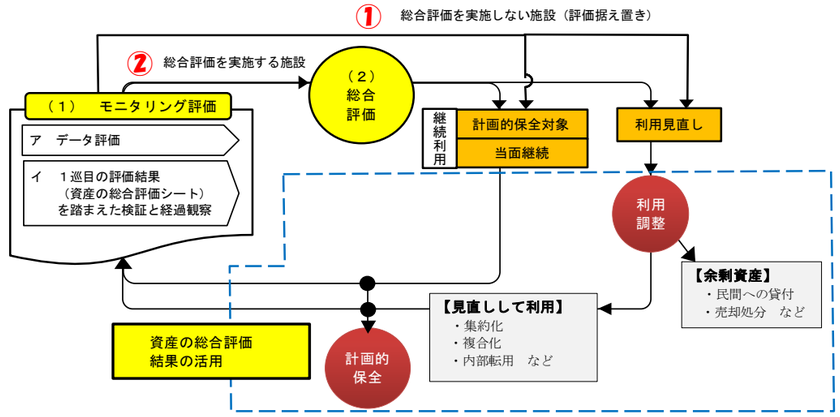
（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】



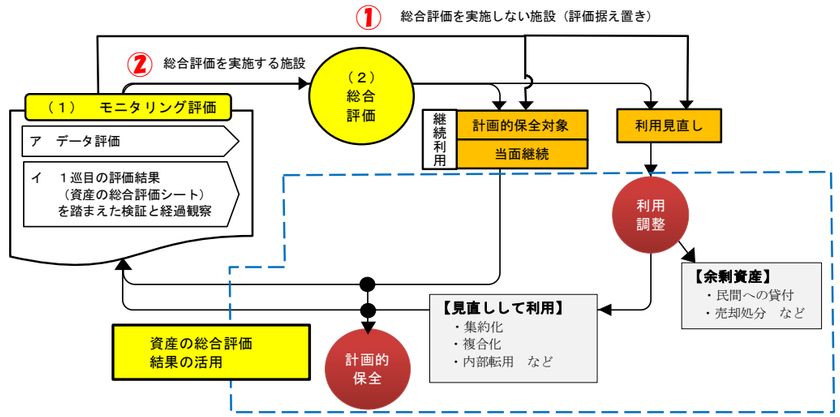
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	長沼原勤労市民プラザ	25	25-11		43.0%	2	△	21,061円	3		継続利用	当面継続	／	40.0%	－	－	13,234円	－	－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化なし。
2	幕張勤労市民プラザ	25	25-12		53.0%	4		24,342円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	60.0%	－	－	11,215円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	

グループ名	コミュニティ系施設（勤労市民プラザ）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　稼働率が５段階評価で２以下	・資産の総合評価１巡目では３施設（長沼原、幕張、蘇我）によるグループ内相対評価を実施。 ・ただし、今回は２施設（長沼原、幕張）となったことからグループ内相対評価を実施せず、個別に対応を検討することとする。（データは参考値として記載）
	イ．　稼働率が４０％未満	
運営コスト	ウ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	犢橋公民館	25	25-20	△	26.5%	2	△	33,758円	3		利用見直し	複合化	／	21.9%	1	△	22,044円	3			★★	新規評価（総合評価実施）	平成29年10、改築により供用開始 新規施設として、総合評価実施
2	轟公民館	25			59.1%	5		21,831円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	63.7%	5		24,673円	3		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
3	小中台公民館	25	25-26		51.9%	4		37,760円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	50.9%	4		46,606円	2	△	①	○	継続利用（計画的保全対象）	状況に変化がないため評価据え置き
4	椎名公民館	25	25-40	△	22.6%	1	△	39,538円	2	△	継続利用	当面継続	／	23.4%	2	△	41,692円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
5	土気公民館	25			41.6%	3		31,342円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	46.8%	4		35,130円	3		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
6	宮崎公民館	25	25-14		31.8%	2	△	16,273円	5		継続利用	当面継続	／	44.7%	3		16,105円	4		①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
7	葛城公民館	25	25-15	△	29.1%	2	△	40,885円	2	△	継続利用	当面継続	／	22.7%	1	△	59,518円	1	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
8	千城台公民館	25	25-33	△	43.7%	4		34,751円	3		継続利用	当面継続	／	41.2%	3		48,906円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
9	末広公民館	25	25-16	△	37.1%	3	△	40,323円	2	△	継続利用	当面継続	／	31.4%	2	△	65,663円	1	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
10	椿森公民館	25	25-17	△	27.7%	2	△	42,391円	2	△	継続利用	当面継続	／	26.7%	2	△	57,270円	1	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
11	川戸公民館	25	25-18	△	32.5%	2	△	43,119円	2	△	継続利用	当面継続	／	31.6%	2	△	54,822円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
12	花見川公民館	25	25-21	△	30.0%	2	△	30,317円	3		継続利用	当面継続	／	27.8%	2	△	37,708円	3		①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
13	加曽利公民館	25	25-36	△	28.2%	2	△	43,770円	2	△	継続利用	当面継続	／	33.0%	2	△	42,774円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
14	星久喜公民館	25	25-19	△	29.8%	2	△	39,289円	2	△	継続利用	当面継続	／	22.5%	1	△	29,895円	3		①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
15	こてはし台公民館	25	25-23		32.8%	2	△	34,629円	3		継続利用	当面継続	／	34.5%	3	△	29,506円	3		①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
16	高浜公民館	25			43.5%	4		28,418円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	43.5%	3		31,462円	3		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
17	黒砂公民館	25			49.3%	4		24,255円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	46.3%	4		17,597円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
18	稲浜公民館	25			46.0%	4		32,675円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	47.5%	4		78,598円	1	△	①	○	継続利用（計画的保全対象）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
19	稲毛公民館	25	25-27		36.3%	3	△	31,918円	3		継続利用	当面継続	／	43.9%	3		50,882円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
20	松ケ丘公民館	25	25-13		38.8%	3	△	35,576円	2	△	継続利用	当面継続	／	48.8%	4		43,801円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き

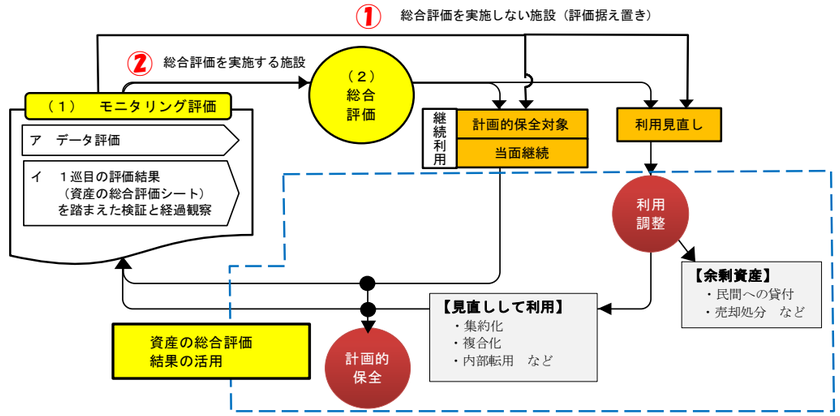
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
21	花園公民館	25			50.0%	4		20,695円	4		継続利用	計画的保全対象（データ評価課題なし）		49.8%	4		15,700円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
22	幕張本郷公民館	25			50.9%	4		30,147円	3		継続利用	計画的保全対象（データ評価課題なし）		54.2%	4		27,795円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
23	おゆみ野公民館	25			40.1%	3		16,376円	5		継続利用	計画的保全対象（データ評価課題なし）		50.3%	4		14,663円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
24	新宿公民館	25			57.1%	5		15,848円	5		継続利用	計画的保全対象（データ評価課題なし）		54.3%	4		13,524円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
25	打瀬公民館	25			42.6%	3		19,903円	4		継続利用	計画的保全対象（データ評価課題なし）		45.4%	3		22,818円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
26	白井公民館	25	25-35		30.3%	2	△	25,859円	4		継続利用	当面継続		36.3%	3	△	24,964円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き

グループ名	コミュニティ系施設（公民館）　※図書館なし

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア.　稼働率が５段階評価で２以下	・図書館の設置有無に伴い、明確に運営コストに差が生じたため、運営コストは図書館の有無によりグループを設定し、相対評価を実施した。 ・利用度（稼働率）は調理室を含む。 ＜公民館（犢橋）＞ ・平成２９年１０月、改築により供用開始（犢橋市民センターとの複合施設）。新規施設として総合評価を実施する。 ＜公民館（椎名、宮崎、葛城、千城台、末広、椿森、川戸、花見川、加曽利、星久喜、こてはし台、稲毛、松ケ丘、白井＞ ・公民館等は、集約化の受入先となりうる学校が長寿命化計画策定中であるため、評価の見直しを検討する施設についても、当該計画策定まで、評価結果を据え置きとする。
	イ.　稼働率が４０％未満	
運営コスト	ウ.　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

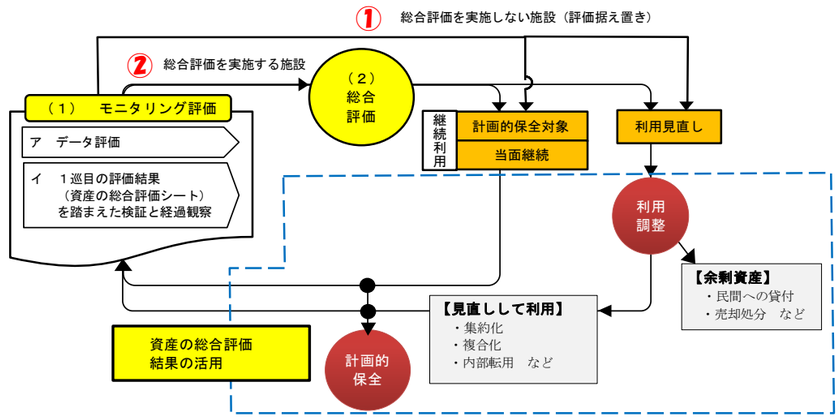
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価						総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証				
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
27	大宮公民館	25	25-37	△	38.4%	3	△	60,172円	2	△	継続利用	当面継続	／	33.9%	2	△	73,567円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
28	千草台公民館	25	25-28		31.6%	2	△	56,703円	2	△	継続利用	当面継続	／	36.7%	3	△	53,903円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
29	さつきが丘公民館	25	25-22		33.4%	3	△	59,242円	2	△	継続利用	当面継続	／	31.3%	2	△	74,621円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
30	更科公民館	25	25-34		10.9%	1	△	61,740円	2	△	継続利用	当面継続	／	11.0%	1	△	69,208円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
31	草野公民館	25	25-29		26.9%	2	△	53,640円	3		継続利用	当面継続	／	32.6%	2	△	83,085円	1	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
32	幕張西公民館	25	25-43		35.2%	3	△	53,986円	3		継続利用	当面継続	／	33.2%	2	△	52,690円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
33	長作公民館	25	25-24		26.1%	2	△	60,855円	2	△	継続利用	当面継続	／	28.3%	2	△	55,146円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
34	検見川公民館	25			40.5%	3		53,494円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	39.1%	3	△	50,807円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
35	みつわ台公民館	25	25-38		39.9%	3	△	52,727円	3		継続利用	当面継続	／	42.7%	3		49,054円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
36	若松公民館	25	25-39		51.0%	4		58,764円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	53.2%	5		59,503円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
37	山王公民館	25	25-30		28.3%	2	△	53,636円	3		継続利用	当面継続	／	36.7%	3	△	59,726円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
38	磯辺公民館	25	25-44		31.0%	2	△	53,874円	3		継続利用	当面継続	／	33.9%	2	△	49,229円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
39	都賀公民館	25	25-31		34.6%	3	△	50,318円	3		継続利用	当面継続	／	33.6%	2	△	61,634円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
40	緑が丘公民館	25	25-32		34.6%	3	△	55,717円	2	△	継続利用	当面継続	／	37.6%	3	△	64,710円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
41	朝日ケ丘公民館	25	25-25		38.6%	3	△	52,261円	3		継続利用	当面継続	／	36.3%	3	△	60,749円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
42	幸町公民館	25	25-45		35.7%	3	△	32,617円	5		継続利用	当面継続	／	32.0%	2	△	43,702円	4		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
43	越智公民館	25	25-41		35.3%	3	△	47,634円	3		継続利用	当面継続	／	33.3%	2	△	51,723円	3		①	○	継続利用(当面継続)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
44	生浜公民館	25			40.8%	3		40,538円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	39.9%	3	△	29,542円	5		①	○	継続利用(計画的保全対象)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
45	幕張公民館	25			46.0%	4		41,587円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	45.3%	4		35,937円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
46	桜木公民館	25			47.6%	4		49,152円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	39.7%	3	△	31,388円	5		①	○	継続利用(計画的保全対象)	学校の長寿命化計画策定まで評価据え置き
47	誉田公民館	25			45.4%	4		31,200円	5		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	54.3%	5		28,758円	5		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

グループ名	コミュニティ系施設（公民館）　※図書館あり

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　稼働率が５段階評価で２以下	・図書館の設置有無に伴い、明確に運営コストに差が生じたため、運営コストは図書館の有無によりグループを設定し、相対評価を実施した。 ・利用度（稼働率）は調理室を含む。 ＜公民館（大宮、千草台、さつきが丘、更科、草野、幕張西、長作、検見川、みつわ台、磯辺、都賀、緑が丘、朝日ケ丘、幸町、越智、生浜、桜木＞ ・コミュニティセンターや公民館等は、集約化の受入先となりうる学校が長寿命化計画策定中であるため、評価の見直しを検討する施設についても、当該計画策定まで、評価結果を据え置きとする。
	イ．　稼働率が４０％未満	
運営コスト	ウ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

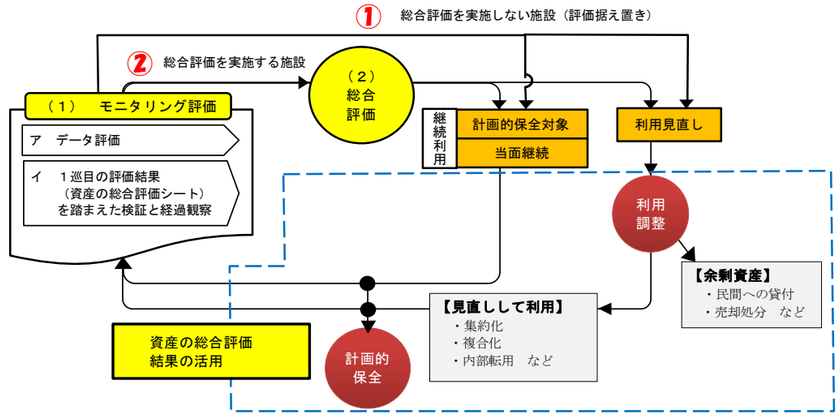
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央いきいきプラザ	25	25-46		56.9%	3		83,552円	2	△	継続利用	当面継続	／	34.5%	2	△	61,804円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
2	花見川いきいきプラザ	25			67.7%	5		64,936円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	38.6%	2	△	51,856円	3		①	□	継続利用（計画的保全対象）	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
3	稲毛いきいきプラザ	25			61.9%	4		51,451円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	48.5%	3		51,365円	3		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
4	若葉いきいきプラザ	25	25-47		48.6%	2	△	39,511円	4		継続利用	当面継続	／	45.3%	3		40,880円	5		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価では課題があったものの、2巡目のデータ評価では「課題なし」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
5	緑いきいきプラザ	25	25-48		43.7%	2	△	54,327円	3		継続利用	当面継続	／	43.2%	3		57,758円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
6	美浜いきいきプラザ	25	25-49		51.4%	3		76,188円	2	△	継続利用	当面継続	／	70.4%	5		57,892円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する

グループ名	コミュニティ系施設（いきいきプラザ）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	＜いきいきプラザ（花見川）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。 ＜いきいきプラザ（中央、緑、美浜）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜いきいきプラザ（若葉）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価では課題があったものの、２巡目のデータ評価では「課題なし」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

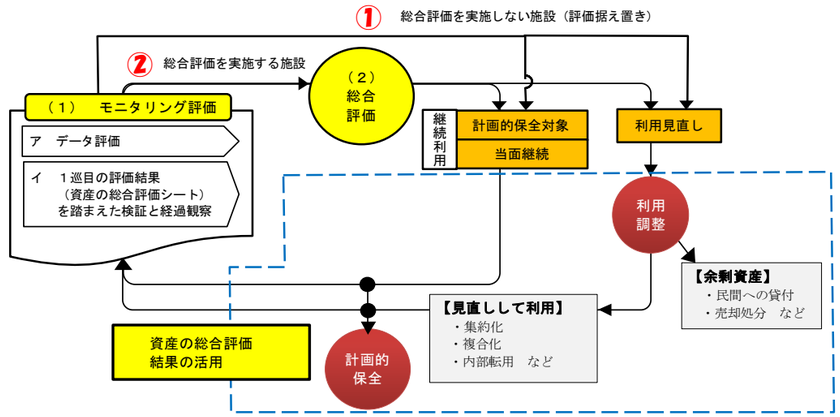
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	蘇我いきいきセンター	25	25-50	△	37.0%	2	△	117,610円	2	△	継続利用	当面継続	／	128.0%	5		114,114円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
2	花見川いきいきセンター	25			91.6%	5		61,809円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	94.6%	4		60,967円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
3	さつきが丘いきいきセンター	25	25-51		60.9%	4		120,556円	2	△	継続利用	当面継続	／	93.4%	4		103,776円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
4	あやめ台いきいきセンター	25	25-52	△	53.7%	3		90,726円	3		継続利用	当面継続	／	68.4%	3		90,313円	3		②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
5	大宮いきいきセンター	25	25-53	△	50.6%	3		96,716円	3		継続利用	当面継続	／	64.6%	2	△	88,125円	3		②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
6	都賀いきいきセンター	25			46.1%	3		46,803円	5		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	48.4%	2	△	35,501円	5		①	□	継続利用（計画的保全対象）	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
7	越智いきいきセンター	25	25-54		41.0%	2	△	123,047円	2	△	継続利用	当面継続	／	65.1%	2	△	115,643円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
8	土気いきいきセンター	25	25-55	△	20.5%	1	△	67,083円	4		継続利用	当面継続	／	45.5%	2	△	61,779円	4		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
9	真砂いきいきセンター	25	25-56		55.3%	3		124,232円	2	△	継続利用	当面継続	／	104.7%	4		111,214円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する

グループ名	コミュニティ系施設（いきいきセンター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	＜いきいきセンター（都賀）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	＜いきいきセンター（蘇我、さつきが丘、大宮、越智、土気、真砂）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

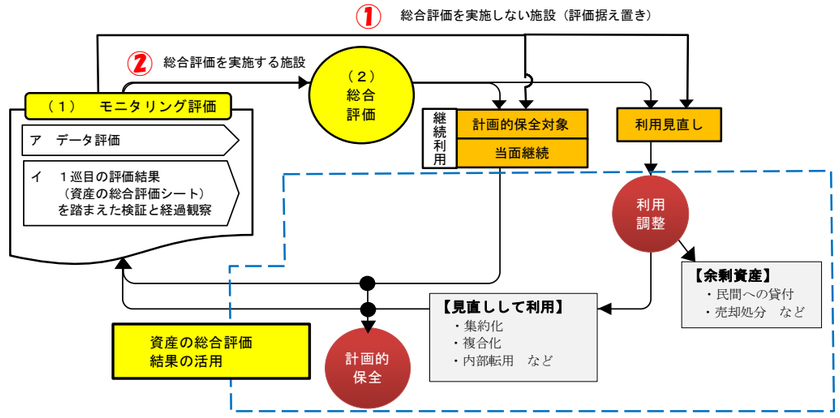
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	おゆみ野ふれあい館	25	25-57		13.0%		△	18,503円	-	-	継続利用	当面継続	／	25.4%	4		13,508円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	建物の残耐用年数がなくなるまで利用継続する方針。 耐用年数経過後の動向について検討していく必要がある。
2	幸老人センター	25	25-58	△	21.8%		△	3,663円	-	-	利用見直し	貸付･売却等	／	9.6%	2	△	3,777円	4		①	○	利用見直し	
3	小中台地域福祉交流館	25	25-59		-	-	-	9,704円	-	-	継続利用	当面継続	／	30.9%	4		14,297円	2	△	②	★	評価替検討(総合評価実施)	今回のデータ評価で課題があるため、総合評価実施する
4	犢橋地域福祉交流館	25	25-60		-	-	-		-	-	継続利用	当面継続	／	11.1%	2	△	6,319円	4		②	★	評価替検討(総合評価実施)	今回のデータ評価で課題があるため、総合評価実施する
5	生涯学習センター	25	25-61		41.0%			58,598円		△	継続利用	計画的保全対象	／		-	-	61,366円			①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
6	南部青少年センター	25	25-62	△	37.0%		△	23,653円			継続利用	当面継続	／	45.5%	-	-	19,420円	-	-	②	★	評価替検討(総合評価実施)	残耐用年数が5年以下のため

グループ名	コミュニティ系施設（その他）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア.　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	・グループに属さない４施設（おゆみ野ふれあい館・幸老人センター・小中台地域福祉交流館・犢橋地域福祉交流館）でグループ内相対評価を実施。 残り２施設は利用度の単位が異なることからグループ内相対評価を行わなかった。 （利用度について、２施設（生涯学習センター、南部青少年センター）は稼働率にて算出。） ＜地域福祉交流館（小中台・犢橋）＞ ・データ評価で課題があるため、総合評価実施する。
運営コスト	イ.　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

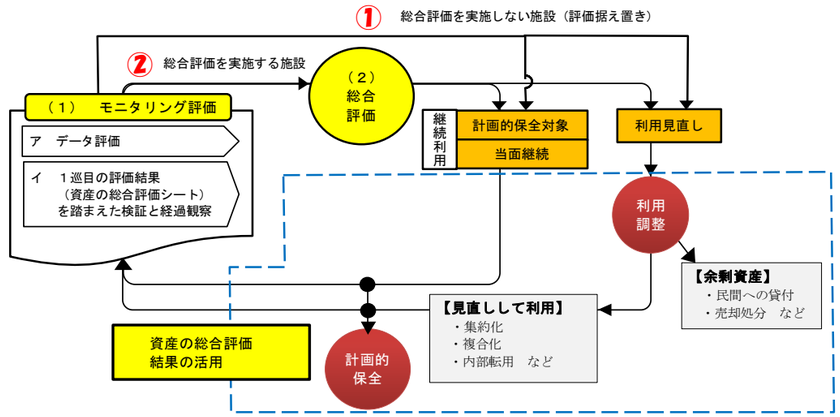
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	千葉市民会館	25	25-63	△	63.3%	5		40,002円	4		継続利用	当面継続	／	60.9%	4		25,606円	4		②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
2	文化センター	25	25-64		54.3%	4		77,444円	1	△	継続利用	当面継続	／	56.4%	3		36,652円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
3	若葉文化ホール	25	25-66		40.7%	2	△	61,797円	2	△	継続利用	当面継続	／	40.6%	1	△	30,563円	3		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
4	美浜文化ホール	25			46.3%	3		38,875円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	55.8%	3		35,459円	2	△	①	□	継続利用（計画的保全対象）	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。

グループ名	文化系施設（ホール）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　稼働率が５段階評価で２以下	＜文化センター・若葉文化ホール＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜美浜文化センター＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。
	イ．　稼働率が４０％未満	
運営コスト	ウ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	千葉公園スポーツ施設	26	26-1	△			△	766			利用見直し	類似機能の統合	-				986	2	△	①	○	利用見直し	状況に変化がないため評価据え置き
2	千葉ポートアリーナ	26	26-3					1,419		△	継続利用	計画的保全対象	-				938	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
3	蘇我スポーツ公園	26	26-4				△	633			継続利用	計画的保全対象	-			△	370	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
4	青葉の森スポーツプラザ	26	26-5				△	475			継続利用	当面継続	-			△	540	4		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
5	宮崎スポーツ広場	26						380			継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-			△	574	3		①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。
6	花島公園スポーツ施設	26						754			継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-				748	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
7	こてはし温水プール	26	26-6				△	771			継続利用	計画的保全対象	-				698	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
8	犢橋公園	26						402			継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-				347	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
9	宮野木スポーツセンター	26						827			継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-			△	530	4		①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。
10	みつわ台第2公園スポーツ施設	26	26-7	△				822			継続利用	計画的保全対象	-				480	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
11	北谷津温水プール	26	26-8	△				694			継続利用	当面継続	-			△	801	2	△	②	★	評価替検討(総合評価実施)	残耐用年数が5年以下のため
12	中田スポーツセンター	26	26-9				△	788			継続利用	当面継続	-			△	547	4		①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
13	大宮スポーツ広場	26	26-10				△	173			継続利用	当面継続	-			△	280	5		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
14	市民ゴルフ場	26	26-11				△				継続利用	当面継続	-			△				①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため(施設の設置背景により)評価据え置き
15	古市場公園スポーツ施設	26	26-12	△			△	868			継続利用	当面継続	-			△	857	2	△	①	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
16	有吉公園スポーツ施設	26						720			継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-				543	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
17	昭和の森スポーツ施設	26	26-13	△			△				継続利用	当面継続	-			△				②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
18	幸町公園	26	26-14	△				1,039		△	継続利用	当面継続	-			△	1,118	1	△	②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
19	高洲スポーツセンター															△	617	3			★★	新規評価(総合評価実施)	平成29年度開設 新規総合評価実施
20	磯辺スポーツセンター																789	3			◎	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	平成29年度開設 データ評価課題なし
21	稲毛海浜公園スポーツ施設	26	26-15	△			△	1,241		△	継続利用	当面継続	-			△	1,220	1	△	②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
22	袖ケ浦第4緑地	26	26-16	△				230			継続利用	計画的保全対象	-				470	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
23	千葉アイススケート場	26					-			-	継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-							①	○	継続利用(計画的保全対象)	
24	千葉マリンスタジアム (ZOZOﾏﾘﾝｽﾀｼﾞｱﾑ)	26									継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	-							①	○	継続利用(計画的保全対象)	

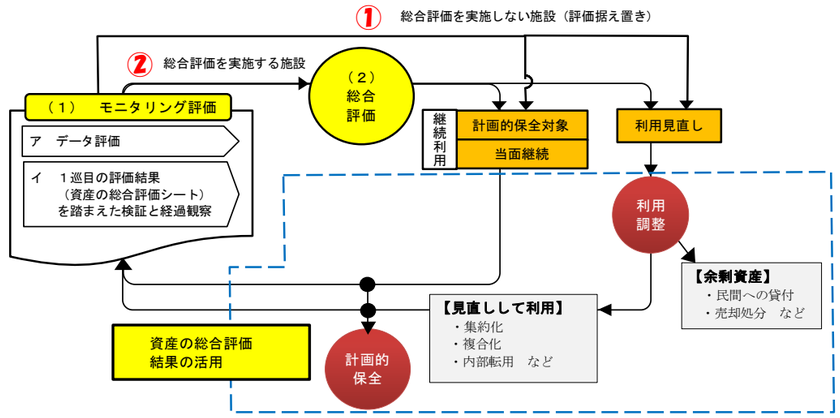
グループ名	スポーツ施設

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア.　稼働率又は面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	・スポーツ施設の利用度については、施設の機能（種目）ごとに８つのグループに分け、グループ内相対評価を行った。 【スポーツ施設のグループ】 ①野球場、②庭球場、③競技場・多目的運動場・グラウンドゴルフ、④プール、 ⑤温水プール、⑥体育館、⑦武道場（柔道場、剣道場、弓道場、相撲場）、⑧その他 ・「利用度」について、稼働率データがないプール・温水プールは面積あたり延べ利用者数を採用 ・「運営コスト」については施設単位で実施した。 ・機能（種目）ごとに使用する面積が異なり、「面積当たり運営コスト」では、適切な比較が難しいため、「利用者当たり運営コスト」を用いて比較した。 ・指定管理料が無料で市の歳出によらず運営できている次の３施設は、相対評価を行わず、課題なしとした。 千葉アイススケート場、千葉マリンスタジアム（ZOZOマリンスタジアム）、千葉市民ゴルフ場 ・昭和の森は、駐車場、売店等他の公園施設と一体で管理許可されており、スポーツ施設のみの運営コストが算出できないことから、相対評価は行わなかった。 ＜青葉の森スポーツプラザ、北谷津温水プール、大宮スポーツ広場、古市場公園スポーツ施設、昭和の森スポーツ施設、幸町公園＞ ・引き続き、資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜宮崎スポーツ広場、宮野木スポーツセンター＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。 ＜高洲スポーツセンター＞ ・平成２９年度開設。利用度（プール機能）に課題があるため総合評価実施。 ＜磯辺スポーツセンター＞ ・平成２９年度開設。データ評価で課題なしのため、計画的保全対象施設とする。
	イ.　稼働率が４０％未満	
運営コスト	イ.　利用者当たり運営コストが５段階評価で２以下	

※ 詳細は別紙「平成30年度　スポーツ施設 モニタリング評価結果一覧」

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

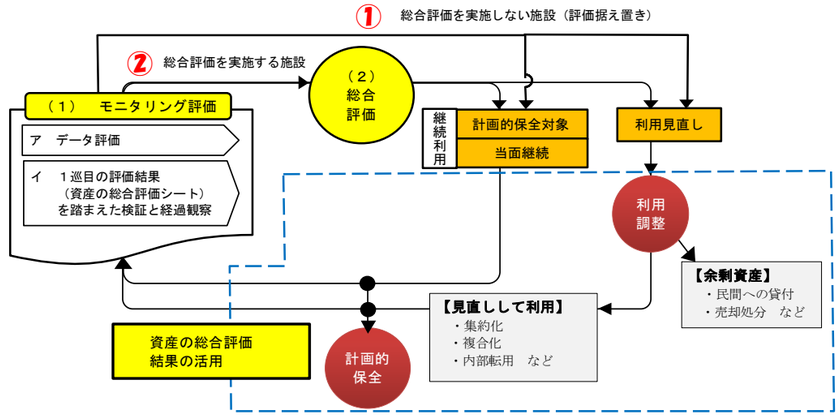
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	千葉市民ギャラリー・いなげ	26	26-17	△	52.2人	5		41,170円	2	△	継続利用	当面継続	－	63.5人	5		40,461円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
2	郷土博物館	26	26-18	△	14.1人	2	△	41,527円	2	△	継続利用	当面継続	－	22.4人	3		36,370円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	あり方検討中のため評価結果を据え置き
3	埋蔵文化財調査センター	26	26-19		－	－	△	－	－	△	継続利用	当面継続	－	－	－	－	21,928円	－	－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き
4	科学館	26			19.6人	3		30,832円	5		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	－	21.0人	3		28,680円	3		①	○	継続利用（計画的保全対象）	

グループ名	文化系施設（博物館）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	＜千葉市民ギャラリー・いなげ＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜郷土博物館＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったものの、あり方検討中のため評価結果を据え置きとする。 ＜埋蔵文化財調査センター＞ ・他の施設と違い公用施設的な側面が強く、相対評価にそぐわないため、グループ内相対評価を実施しない。※資産の総合評価１巡目と同様の対応。 なお、状況変化少ないことから、評価結果の見直しを実施しないものと判断した。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

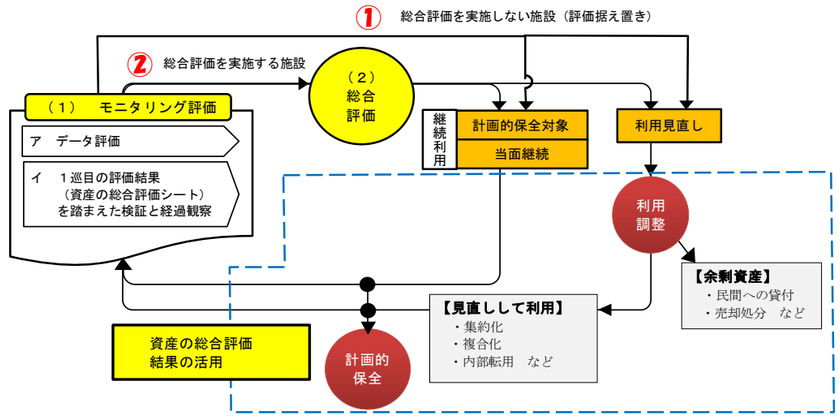
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央図書館	27	27-1		76.2人	2	△	87,815円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	72.1人	2	△	70,775円	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	みやこ図書館	27	27-2		69.9人	2	△	44,866円	4		継続利用	当面継続	／	69.6人	2	△	45,558円	3		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
3	花見川図書館	27	27-3	△	83.5人	2	△	62,296円	3		継続利用	当面継続	／	77.2人	2	△	64,816円	3		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
4	稲毛図書館	27			132.0人	3		55,698円	3		継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	／	96.1人	2	△	38,086円	4		①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
5	若葉図書館	27	27-4	△	128.6人	3		69,147円	3		継続利用	当面継続	／	116.9人	3		65,039円	3		①	○	継続利用(当面継続)	複合施設となっている千城台公民館が評価据え置きであるため、本施設も同様に評価据え置きとする。
6	緑図書館	27			145.3人	3		44,934円	4		継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	／	142.2人	3		37,519円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
7	美浜図書館	27	27-5		378.0人	5		108,788円	1	△	継続利用	計画的保全対象	／	371.8人	5		101,038円	1	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
8	みやこ図書館白旗分館	27	27-6	△	193.2人	3		60,423円	3		継続利用	当面継続	／	173.1人	3		56,571円	3		②	★	評価替検討(総合評価実施)	残耐用年数が5年以下のため
9	花見川図書館 花見川団地分館	27			134.1人	3		49,706円	4		継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	／	77.9人	2	△	32,029円	4		①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
10	みずほハスの花図書館	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／		205.2人	4		82,495円	2	△		★★	新規評価(総合評価実施)	平成28年3月28日開設 新規総合評価実施
11	若葉図書館泉分館	27	27-7		71.9人	2	△	69,035円	3		利用見直し	その他(運営の効率化)	／	69.1人	2	△	62,528円	3		①	○	利用見直し	
12	若葉図書館西都賀分館	27	27-8	△	116.5人	3		48,580円	4		継続利用	当面継続	／	112.8人	3		47,910円	3		①	○	継続利用(当面継続)	複合施設となっているみつわ台公民館が評価据え置きであるため、本施設も同様に評価据え置きとする。
13	緑図書館あすみが丘分館	27			293.3人	5		59,704円	3		継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	／	286.0人	5		54,730円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
14	緑図書館土気図書室	27	27-9	△	27.3人	2	△	15,842円	5		利用見直し	集約化	／	28.0人	2	△	8,020円	5		①	○	利用見直し	
15	美浜図書館打瀬分館	27			256.9人	4		64,551円	3		継続利用	計画的保全対象 (データ評価課題なし)	／	239.7人	4		52,248円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

グループ名	図書館

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア.　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	＜稲毛図書館、花見川図書館花見川団地分館＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。 ＜みやこ図書館、花見川図書館＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜みずほハスの花図書館＞ ・平成２８年３月新設。総合評価実施する。
運営コスト	イ.　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

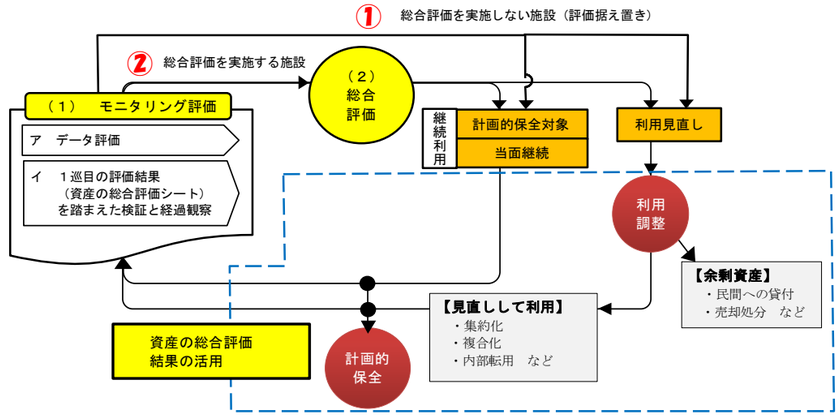
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価						総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証				
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	亥鼻公園集会所	27	27-10	△	49.2%	5		301,412円	1	△	継続利用	当面継続	／	62.8%	5		160,715円	2	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
2	千葉公園集会所（好日亭）	27	27-11	△	24.3%	2	△	22,459円	4		継続利用	当面継続	／	18.9%	2	△	22,459円	4		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
3	都市緑化植物園 みどりの相談所	27	27-12	△	41.1%	4		156,112円	3		継続利用	当面継続	／	41.7%	4		134,609円	2	△	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き
4	稲毛海浜公園教養施設	27	27-13	△			△	28,084円	4		継続利用	当面継続	／			△	21,160円	4		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
	稲毛記念館				32.4%	3							／	33.8%	3	△							
	海星庵			△	33.9%	3							／	24.9%	3	△							
	野外音楽堂			△	18.0%	2	△						／	18.1%	2	△							
	航空記念館			△	25.0%	2	△						／	10.2%	2	△							
5	泉自然公園（講堂）	27	27-14	△	2.9%	－	－	705円		－	継続利用	当面継続	／		－	－	1,112円			①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	公園・レクリエーション施設（有料公園施設（貸室））

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　稼働率が５段階評価で２以下 イ．　稼働率が４０％未満	・稲毛海浜公園供用施設の利用度は機能ごとに４施設に分割してグループ内相対評価した。 ＜千葉公園集会所（好日亭）、稲毛海浜公園教養施設＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。 ＜都市緑化植物園　みどりの相談所＞ ・データ評価で課題ありとなったものの、利用度・運営コストに大きな変動なく、状況変化がないものと判断し、評価据え置きとする。 ＜泉自然公園（講堂）＞ ・他施設と比較し数値面で大きな差があることから、グループ内相対評価の対象外とした。 　なお、泉自然公園（講堂）は公園緑地事務所と一体で別途検討されていることから、評価据え置きとする。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

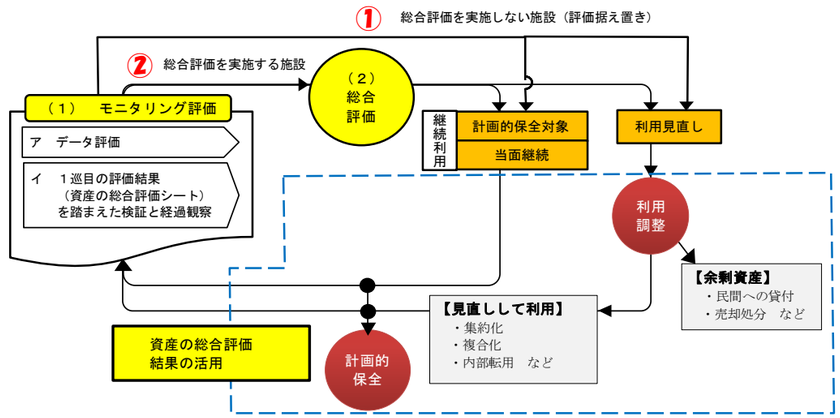
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	花見川緑地交通公園	27	27-15		3.0人	－	－	742円	－	－	継続利用	当面継続	／	3.7人	－	－	616円	－	－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
2	旅客船ターミナル等複合施設「ケーズハーバー」													－	－	－	25,240円	－	－		★★	新規評価(総合評価実施)	平成28年4月15日開設

グループ名	公園・レクリエーション施設（屋外集客系施設）

留意事項
・屋外集客系施設は２施設しかなく、類似施設もないことから、グループ内相対評価を実施しない。
＜花見川公園緑地交通公園＞　・利用度、コストについては、「敷地面積当たりの利用者数」、「敷地面積当たり運営コスト」を表示している。　※敷地面積　３０，３３５㎡
＜旅客船ターミナル等複合施設「ケーズハーバー」＞　・平成２８年４月新設。総合評価実施する。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

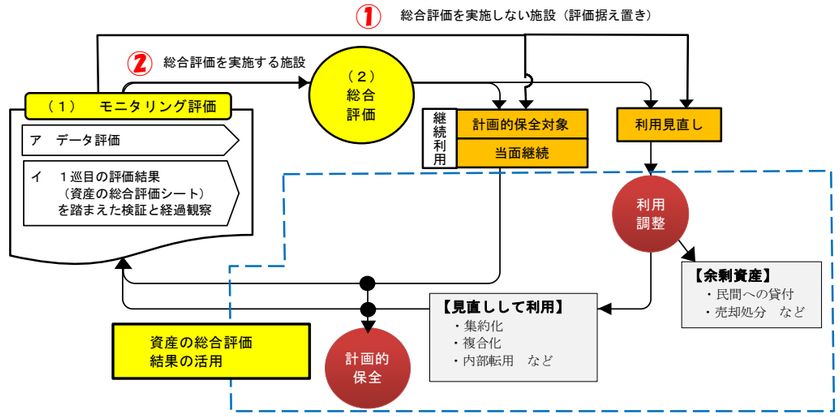
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	千葉ポートタワー	27	27-16	△	56.7人	5		78,718円	1	△	継続利用	当面継続	-	59.9人	5		32,834円	4		①	○	継続利用(当面継続)	資産の総合評価1巡目において、以下の内容の評価結果となっていることから、当面の間は評価据え置きとする。 ※「施設の老朽化に伴う改修費の増額が見込まれるため、本市が継続運営するべきかについて、今後の利用状況や千葉中央港地区のまちづくりの方向性も踏まえ検討を行うべき」
2	花の美術館 （三陽メディアフラワーミュージアム）	27			24.3人	3		53,666円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	-	33.1人	3		48,080円	2	△	①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
	【参考】 美術館				19.5人			36,803円						17.6人	2	△	43,209円	2					
	【参考】 科学館				19.1人			32,144円						21.0人	2	△	28,680円	4					

グループ名	公園・レクリエーション施設（屋内集客系施設）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア.　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	・屋内集客系施設は、２施設しかないことから、グループ内相対評価を行うために、類似施設である美術館、科学館を参考値として、評価を行った。 ＜千葉ポートタワー＞ ・資産の総合評価１巡目において、以下の内容の評価結果となっていることから、当面の間は評価据え置きとする。 ※「施設の老朽化に伴う改修費の増額が見込まれるため、本市が継続運営するべきかについて、今後の利用状況や千葉港中央港地区のまちづくりの方向性も踏まえ検討を行うべき」 ＜花の美術館（三陽メディアフラワーミュージアム）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。
運営コスト	イ.　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

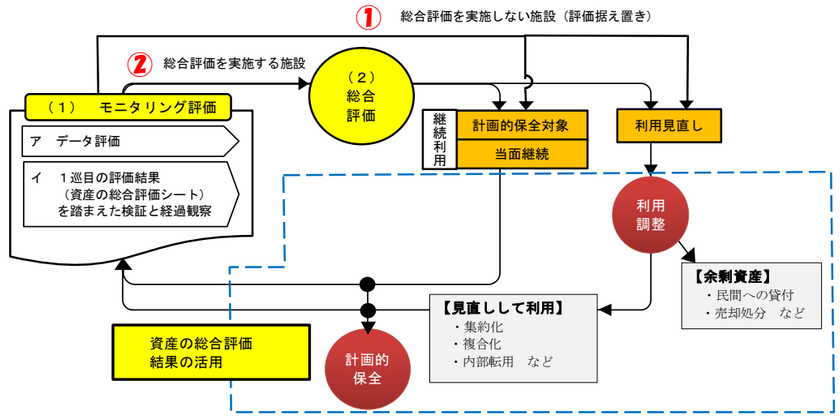
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	昭和の森フォレストビレッジ												△			-	1,775円		-		★★	新規評価（総合評価実施）	平成26年4月26日開設 新規総合評価実施
2	少年自然の家	27	27-17		38.8%		-	21,167円		-	継続利用	当面継続				-	22,037円		-	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため据え置き ※PFI施設

グループ名	公園・レクリエーション施設（宿泊系施設）

留意事項
・宿泊系施設は、２施設しかなく類似施設もないことから、グループ内相対評価は実施しないこととした。 ・なお、参考値として利用度に面積当たり利用者数を記載している。 ＜昭和の森フォレストビレッジ＞　　・平成２６年４月新設。総合評価実施する。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

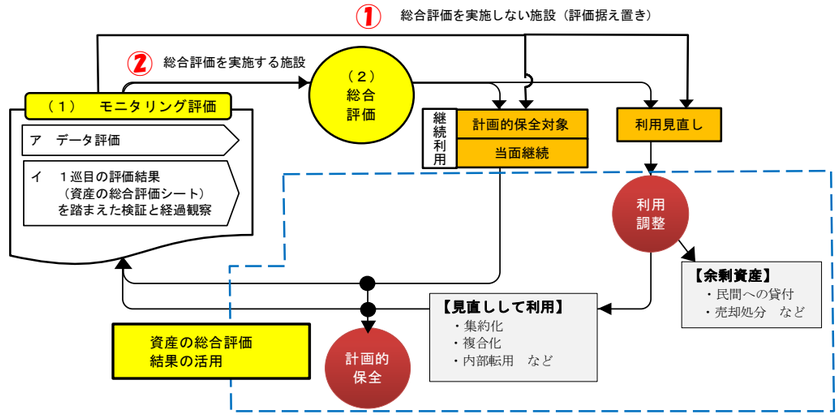
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	男女共同参画センター	27	27-18		21.7人	－	－	46,726円		－	利用見直し	その他（貸室のあり方検討）	／	－	－	－	38,010円		－	①	○	利用見直し	状況に変化がないため評価据え置き
2	国際交流プラザ	27	27-19		29.3人	－	－	7,603円		－	継続利用	当面継続	／	－	－	－	16,027円		－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き
3	市民活動支援センター	27	27-20		80.8人	－	－	106,312円		－	継続利用	当面継続	／	－	－	－	105,006円		－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き
4	栄町立体駐車場	27	27-21	△	4.8台	－	－	4,813円		－	継続利用	当面継続	／	－	－	－	5,182円		－	②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
5	地域開放モデル事業予定地 （旧花見川第五小学校）	27	27-22	△	14.6人	－	－	5,293円		－	継続利用	当面継続	／	－	－	－	3,282円		－	②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
6	おゆみ野ふれあい館地域活動施設	27	27-23		29.3人	－	－	7,981円		－	継続利用	当面継続	／	－	－	－	4,809円		－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	その他

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

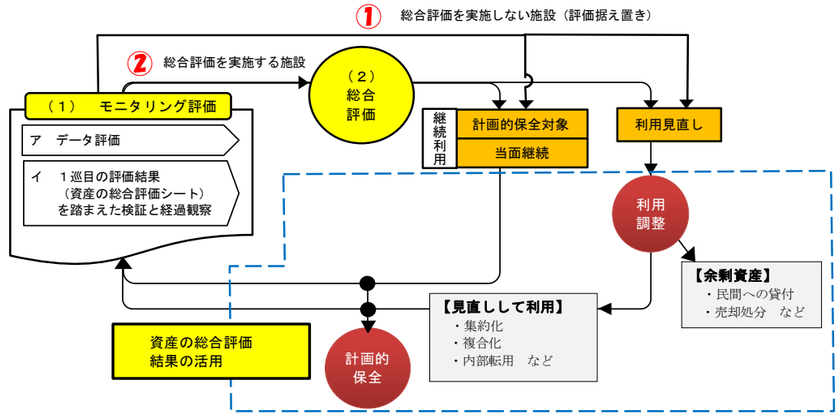
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	青少年サポートセンター東分室	28	28-1		1.1件	2	△	151,450円	3		継続利用	当面継続	／	0.9件	2	△	136,523円	4		②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
2	青少年サポートセンター西分室	28	28-2		1.3件	2	△	267,840円	1	△	継続利用	当面継続	／	0.9件	2	△	257,891円	1	△	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
3	青少年サポートセンター南分室	28			2.5件	4		143,972円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	2.3件	4		134,932円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
4	青少年サポートセンター北分室	28			2.1件	4		126,475円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	2.4件	4		126,664円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	

グループ名	福祉系施設（青少年サポートセンター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　面積当たり相談サポート件数が５段階評価で２以下	＜青少年サポートセンター（東分室、西分室）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

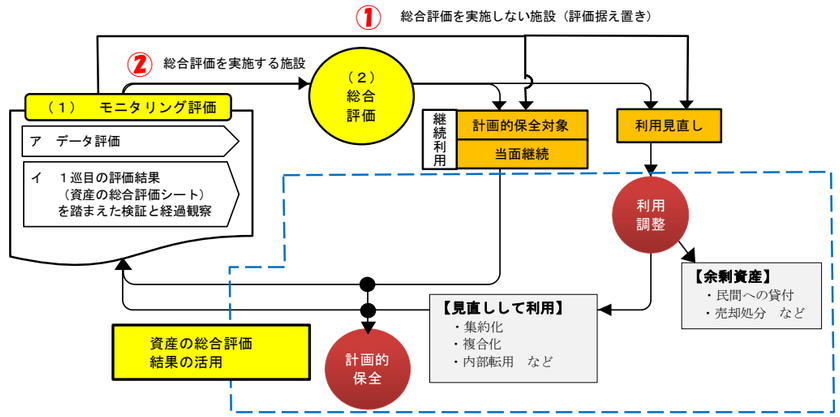
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	児童相談所	28	28-3		1.5人	－	－	12,727円	－	－	継続利用	計画的保全対象	／	1.8人	－	－	19,773円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	子ども交流館	28	28-4		20.3人	－	－	19,835円	－	－	継続利用	計画的保全対象	／	22.4人	－	－	20,506円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
3	子育て支援館	28	28-5		49.0人	－	－	49,138円	－	－	継続利用	計画的保全対象	／	46.5人	－	－	48,761円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	福祉系施設（その他（子育て））

留意事項
・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。 ・なお、参考値として利用度に面積当たり利用者数を記載している。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

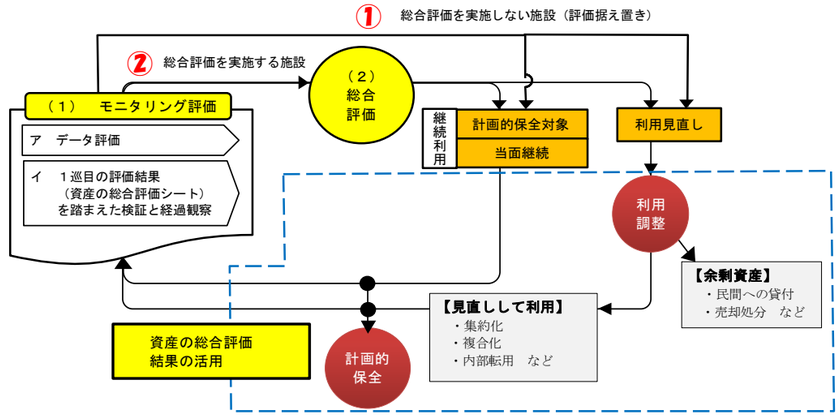
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	おゆみ野中央・子育てリラックス館												△	141.1人	4		141,077円	3			★★	新規評価（総合評価実施）	データ評価により、建物性能に課題ありとなったことから総合評価実施する
2	蘇我・子育てリラックス館												△	97.8人	3		83,406円	4			★★	新規評価（総合評価実施）	データ評価により、建物性能に課題ありとなったことから総合評価実施する
3	高洲・子育てリラックス館													83.3人	3		54,822円	5			◎	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	
	【参考】千葉寺・子育てリラックス館	－									－	対象外		119.9人	3		177,071円	2					
	【参考】花見川・子育てリラックス館	－									－	対象外		74.3人	3		134,435円	3					
	【参考】幕張本郷・子育てリラックス館	－									－	対象外		162.7人	4		259,437円	1					
	【参考】てんだい・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		118.3人	3		174,324円	3					
	【参考】千城台・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		130.5人	4		236,130円	1					
	【参考】かまとり・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		69.7人	3		135,173円	3					
	【参考】幸町・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		66.5人	3		152,416円	3					
	【参考】そんのう・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		71.7人	3		305,907円	1					
	【参考】都賀駅前・子育てリラックス館	－	－								－	対象外		266.6人	5		411,402円	1					

グループ名	福祉系施設（子育てリラックス館）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
建物性能	ア．　残耐用年数１５年以下	・子育てリラックス館１２施設をグループ内相対評価実施。 ただし、３施設（おゆみ野中央、蘇我、高洲）以外の９施設は市が所有者ではないことから評価対象外とする。 ＜子育てリラックス館（おゆみ野、蘇我）＞ ・新規施設。データ評価の結果、建物性能に課題があることから総合評価を実施する。
	イ．　耐震性能不足	
利用度	ウ．　面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	
運営コスト	エ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	富田都市農業交流センター	28			220.0人	4		78,964円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	253.0人	4		75,017円	2	△	①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する
2	下田都市農業交流センター	28			137.9人	3		21,683円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	131.6人	3		19,584円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
3	中田都市農業交流センター	28	28-7		64.5人	2	△	91,536円	2	△	継続利用	当面継続	／	72.4人	2	△	68,847円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	施設の立地条件、設置背景等により評価据え置き

グループ名	産業・農業系施設（都市農業交流センター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　延床面積当たり利用者数が５段階評価で２以下	＜都市農業交流センター（富田）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧

【 データ評価結果 凡例 】

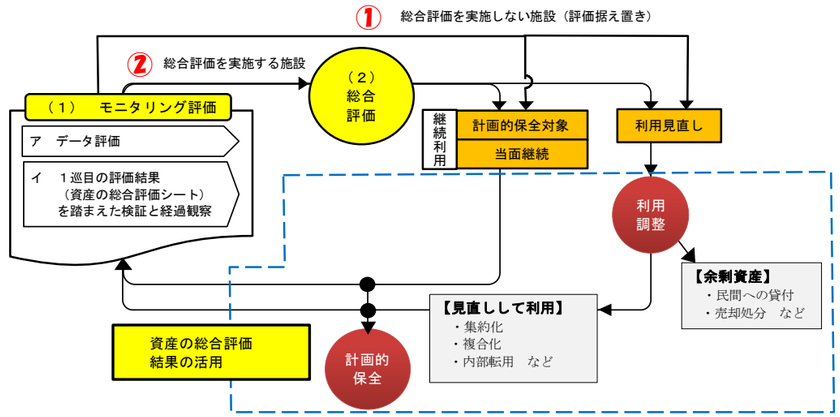
（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】



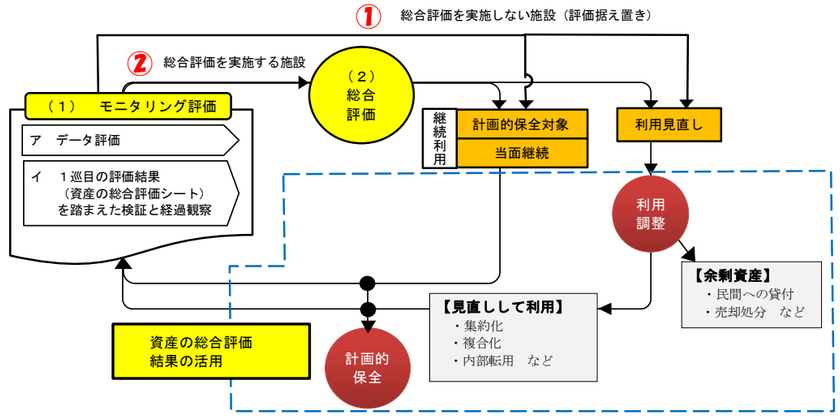
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	ふるさと農園	28	28-6	△	50.4人	－	－	30,994円	－	－	利用見直し	貸付・売却等	／	54.9人	－	－	29,659円		－	②	★	評価替検討（総合評価実施）	資産の総合評価1巡目以降、運営形態を変更。 改めて総合評価を実施する。
2	農政センター	28	28-8	△	2.4人	－	－	8,470円	－	－	継続利用	当面継続	／	2.2人	－	－	7,417円		－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き
3	乳牛育成牧場	28	28-9	△	0.1頭	－	－	38,208円	－	－	継続利用	当面継続	／	0.1頭	－	－	22,930円		－	②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
4	地方卸売市場	28	28-10	△	1.9t	－	－	11,429円	－	－	継続利用	当面継続	／	1.8t	－	－	14,029円		－	②	★	評価替検討（総合評価実施）	残耐用年数が5年以下のため
5	CHIBA LABO（チバラボ）	28	28-11		33.7人	－	－	30,994円	－	－	継続利用	当面継続	／		－	－	36,306円		－	①	○	継続利用（当面継続）	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	産業・農業系施設（その他（産業・農業））

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア． 延床面積当たり利用者数等が５段階評価で２以下	・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。 ・参考値として記載している利用度は、面積あたりの利用人数等を用いている。 ＜ふるさと農園＞ ・資産の総合評価１巡目以降、運営形態を変更。改めて総合評価を実施する。
運営コスト	イ． 面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

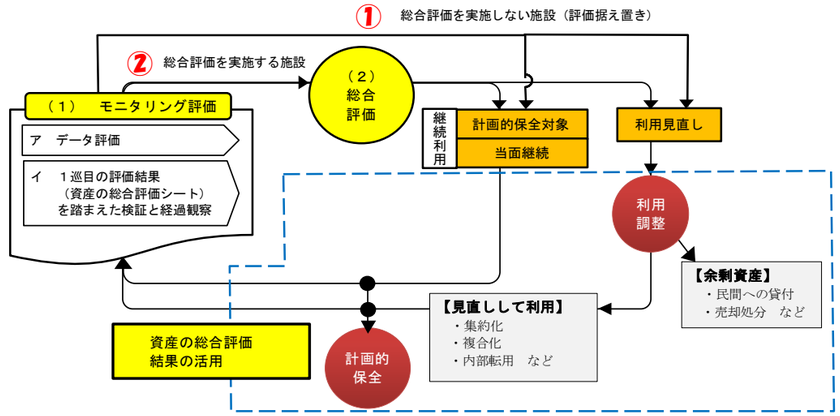
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	花見川区役所	28			93.9件	4		10,184円	5		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	79.0件	4		8,463円	5		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
2	稲毛区役所	28	28-13		89.8件	4		12,731円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	75.3件	4		11,223円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	データ評価で課題なし
3	若葉区役所	28			93.3件	4		12,038円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	85.8件	4		12,297円	2	△	①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。
4	緑区役所	28	28-14		58.1件	1	△	11,222円	4		継続利用	計画的保全対象	／	52.8件	1	△	12,174円	2	△	①	□	継続利用(計画的保全対象)	資産の総合評価2巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、3年間の経過観察を実施する。
5	美浜区役所	28			81.8件	3		11,429円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	72.8件	3		11,233円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

グループ名	行政施設（区役所）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　延床面積当たり事務処理件数が５段階評価で２以下	＜区役所（若葉・緑）＞ ・資産の総合評価２巡目のデータ評価で「課題あり」となったため、評価結果見直しの必要性を判断するために、３年間の経過観察を実施する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

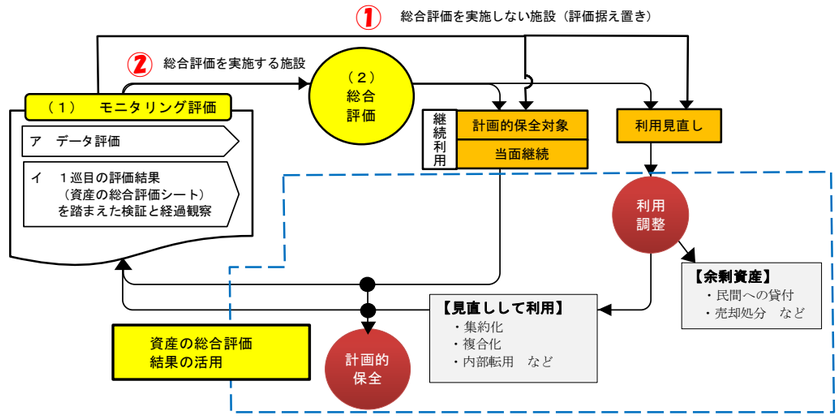
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価						総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証				
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	花見川保健福祉センター	28			48.4件	5		9,171円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	44.4件	5		10,084円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
2	稲毛保健福祉センター	28			40.7件	3		10,167円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	41.0件	3		9,480円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
3	若葉保健福祉センター	28			41.8件	4		10,378円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	47.1件	4		10,247円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
4	緑保健福祉センター	28	28-27		34.5件	2	△	12,220円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	31.2件	2	△	13,525円	1	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がない（資産の総合評価1巡目でも「課題あり」）ため評価据え置き
5	美浜保健福祉センター	28	28-28		35.8件	2	△	12,865円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	30.3件	2	△	11,118円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がない（資産の総合評価1巡目でも「課題あり」）ため評価据え置き

グループ名	行政施設（保健福祉センター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　延床面積当たり事務処理件数が５段階評価で２以下	＜保健福祉センター（緑、美浜）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったものの、１巡目時点の状況と変化ないことから評価据え置きとする。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

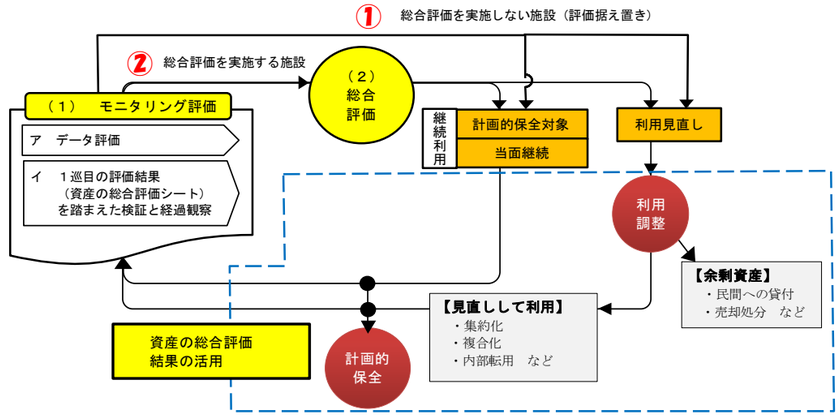
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価						総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証				
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	生浜市民センター	28	28-15		582.9件	4		316,857円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	458.6件	3		323,772円	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	松ケ丘市民センター	28	28-16		828.2件	5		383,440円	2	△	継続利用	当面継続	／	631.6件	4		384,663円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	複合施設となっている松ヶ丘公民館が評価据え置きであるため、本施設も同様に評価据え置きとする
3	犢橋市民センター													395.4件	3		348,713円	2	△		★★	新規評価(総合評価実施)	平成29年10月、犢橋公民館と複合化 新規総合評価実施
4	さつきが丘市民センター	28	28-17	△	340.9件	3		251,818円	3		継続利用	当面継続	／	320.4件	3		249,325円	3		②	★	評価替検討(総合評価実施)	残耐用年数が5年以下のため
5	花見川市民センター	28			413.9件	3		174,137円	4		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	380.0件	3		178,479円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
6	幕張本郷市民センター	28	28-18		791.5件	5		498,019円	1	△	継続利用	計画的保全対象	／	780.3件	5		504,706円	1	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
7	山王市民センター	28	28-19	△	209.1件	2	△	139,225円	4		継続利用	当面継続	／	207.0件	2	△	216,314円	3		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
8	泉市民センター	28	28-20	△	74.5件	2	△	72,591円	4		継続利用	当面継続	／	75.2件	1	△	74,072円	5		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
9	千城台市民センター	28			464.1件	3		250,749円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	440.4件	3		223,834円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
10	土気市民センター	28	28-21	△	256.0件	2	△	106,835円	4		継続利用	当面継続	／	243.3件	2	△	110,160円	4		②	★	評価替検討(総合評価実施)	資産の総合評価1巡目のデータ評価に加え、2巡目のデータ評価においても「課題あり」となったことに加え、土気図書室（評価「利用見直し」）と一体の建物であるため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する
11	誉田市民センター	28	28-22		270.2件	2	△	256,607円	3		継続利用	当面継続	／	263.1件	2	△	261,308円	3		①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	行政施設（市民センター）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　延床面積当たり事務処理件数が５段階評価で２以下	＜市民センター（松ケ丘）＞ ・松ヶ丘公民館との複合施設。松ヶ丘公民館は学校長寿命化計画策定まで評価据え置き。 　松ヶ丘市民センターも同様に評価据え置きとする。 ＜市民センター（犢橋）＞ ・平成２９年１０月、犢橋公民館と複合化。新規施設として総合評価実施する。 ＜市民センター（山王、泉、土気）＞ ・資産の総合評価１巡目のデータ評価に加え、２巡目のデータ評価においても「課題あり」となったため、総合評価を実施し、評価結果の見直しを検討する。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

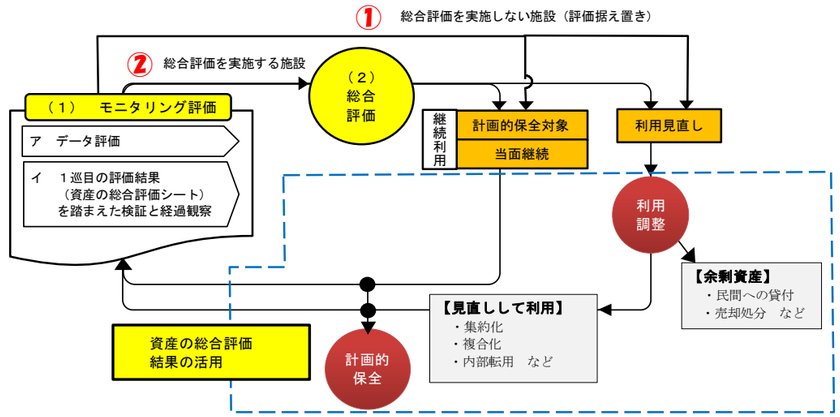
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	蘇我駅前連絡所	28			420.1件	5		125,456円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	738.2件	5		9,930円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
2	こてはし台連絡所	28	28-23	△	294.9件	4		133,921円	3		利用見直し	集約化	／	264.3件	3		101,960円	2	△	①	○	利用見直し	
3	長作連絡所	28	28-24		141.9件	2	△	226,144円	1	△	利用見直し	集約化	／	130.4件	2	△	176,835円	1	△	①	○	利用見直し	
4	大宮台連絡所	28			196.9件	3		139,153円	3		継続利用	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	／	186.3件	3		11,318円	4		①	○	継続利用（計画的保全対象）	
5	椎名連絡所	28	28-25	△	17.9件	2	△	33,771円	5		利用見直し	集約化	／	18.6件	2	△	31,441円	4		①	○	利用見直し	

グループ名	行政施設（連絡所）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
利用度	ア．　延床面積当たり事務処理件数が５段階評価で２以下	＜こてはし台連絡所、長作連絡所、椎名連絡所＞ ・前回評価時から状況変化なく、評価据え置きとする。
運営コスト	イ．　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

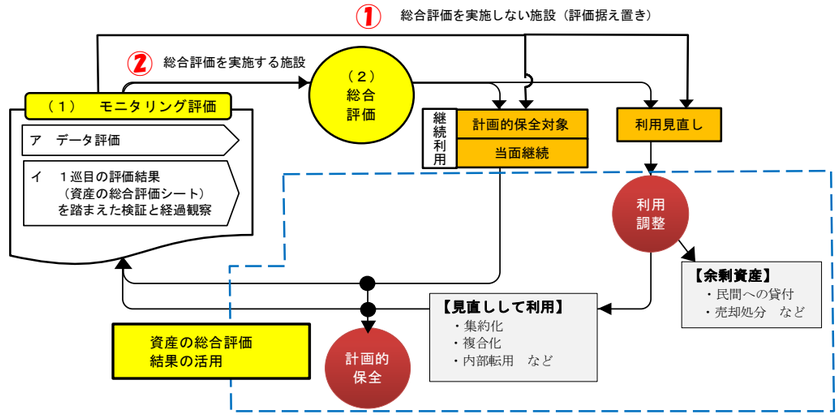
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	東京事務所	28	28-29	－	0.032人	－	－	116,173円	－	－	継続利用	当面継続	／		－	－	145,884円	－	－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
2	幕張新都心サテライトオフィス	28	28-30	－	0.059人	－	－	60,044円	－	－	継続利用	当面継続	／		－	－	28,643円	－	－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
3	職員研修所	28	28-31	－	0.002人	－	－	12,850円	－	－	継続利用	計画的保全対象	／		－	－	10,373円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
4	総合保健医療センター	28	28-32	－	0.013人	－	－	17,768円	－	－	継続利用	計画的保全対象	／		－	－	19,523円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	行政施設（事務所等）

留意事項
・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。　※資産の総合評価１巡目では利用度として面積あたりの職員数を記載。 ２巡目では資産カルテ作成時のデータに含まれていないため空欄とする。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	自立・就労サポートセンター中央														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する
2	自立・就労サポートセンター花見川														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する
3	自立・就労サポートセンター稲毛														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する
4	自立・就労サポートセンター若葉														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する

グループ名	産業・農業系施設（自立・就労サポートセンター）

留意事項
＜自立・就労サポートセンター（中央、花見川、稲毛、若葉）　　・新規施設。グループ内相対評価は行わず、個別に総合評価実施する。

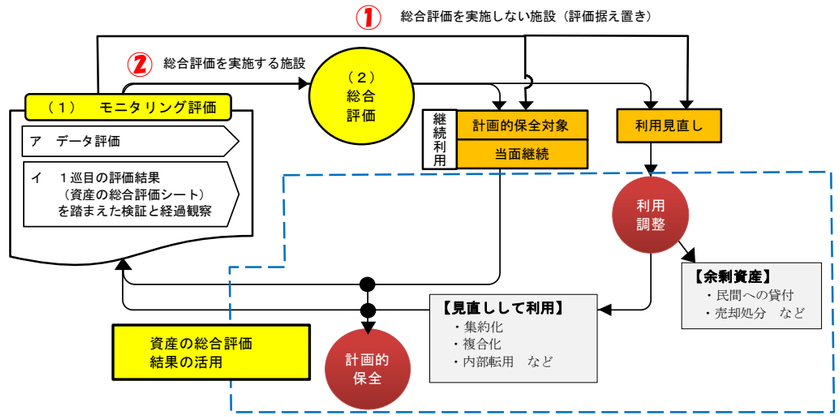
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	ふるさとハローワークいなげ														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する
2	ふるさとハローワークみどり														－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規施設 総合評価実施する

グループ名	産業・農業系施設（ふるさとハローワーク）

留意事項
＜ふるさとハローワーク（いなげ、みどり）＞　　・新規施設。２施設しかないことから、グループ内相対評価は行わず、個別に総合評価を実施する。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	消防局･中央消防署	29	29-1		5,147件	5	-	18,100円	1	△	継続利用	計画的保全対象	／	5,288件	／	／	23,947円	1	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	花見川消防署	29	29-2		2,473件	3	-	8,900円	3		継続利用	計画的保全対象	／	2,499件	／	／	13,472円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
3	稲毛消防署	29	29-3		3149件	3	-	7,300円	4		継続利用	計画的保全対象	／	3,210件	／	／	10,159円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
4	若葉消防署	29	29-4		1,317件	2	-	7,900円	4		継続利用	計画的保全対象	／	1,305件	／	／	7,445円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
5	緑消防署	29	29-5		1,929件	2	-	8,100円	3		継続利用	計画的保全対象	／	1,991件	／	／	19,387円	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
6	美浜消防署	29	29-6		3,095件	3	-	8,900円	3		継続利用	計画的保全対象	／	3,091件	／	／	14,531円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央消防署蘇我出張所	29	29-7		2,353件	3	-	16,000円	4		継続利用	計画的保全対象	／	2,329件	／	／	16,047円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
2	中央消防署宮崎出張所	29			2,306件	3	-	13,500円	4			＜個別に取組みあり＞ 建替中のため総合評価せず		2,364件	／	／	14,204円	3			◎	計画的保全対象 （データ評価課題なし）	建て替えにより、平成29年度から業務を開始
3	中央消防署生浜出張所	29	29-8		1,718件	2	-	26,700円	2	△	継続利用	計画的保全対象	／	1,722件	／	／	42,272円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
4	中央消防署臨港出張所	29	29-9	△	2,525件	4	-	8,900円	5		継続利用	当面継続	／	2,484件	／	／	11,473円	4		①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
5	花見川消防署幕張出張所	29	29-10		2,728件	4	-	16,200円	4		継続利用	計画的保全対象	／	2,776件	／	／	19,972円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
6	花見川消防署畑出張所	29	29-11	△	2,357件	3	-	24,400円	2	△	継続利用	当面継続	／	2,336件	／	／	68,008円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
7	花見川消防署作新台出張所	29	29-12	△	2,085件	3	-	29,800円	1	△	継続利用	当面継続	／	2,126件	／	／	18,664円	3		①	○	継続利用(当面継続)	
8	稲毛消防署西千葉出張所	29	29-13		2,687件	4	-	20,700円	3		継続利用	計画的保全対象	／	2,766件	／	／	58,131円	2	△	①	○	継続利用(計画的保全対象)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
9	若葉消防署桜木出張所	29	29-14	△	2,554件	4	-	22,400円	3		継続利用	当面継続	／	2,654件	／	／	56,915円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
10	若葉消防署大宮出張所	29	29-15		1,499件	2	-	16,300円	4		継続利用	計画的保全対象	／	1,533件	／	／	12,688円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
11	若葉消防署都賀出張所	29	29-16	△	2,641件	4	－	28,600円	2	△	継続利用	当面継続		2,710件			35,149円	3		①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
12	若葉消防署泉出張所	29	29-17	△	667件	1	－	25,900円	2	△	継続利用	当面継続		648件			31,511円	3		①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
13	若葉消防署殿台出張所	29	29-18		2,663件	4	－	21,700円	3		継続利用	当面継続		2,720件			28,812円	3		①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
14	緑消防署誉田出張所	29	29-19		1,483件	2	－	17,600円	3		継続利用	計画的保全対象		1,526件			18,430円	3		①	○	継続利用(計画的保全対象)	
15	緑消防署土気出張所	29	29-20	△	1,241件	2	－	30,000円	1	△	継続利用	当面継続		1,241件			52,089円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
16	緑消防署越智出張所	29	29-21		883件	1	－	21,900円	3		継続利用	当面継続		893件			22,273円	3		①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
17	美浜消防署高浜出張所	29	29-22	△	2,561件	4	－	18,600円	3		継続利用	当面継続		2,584件			148,881円	1	△	①	○	継続利用(当面継続)	消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中 現時点では、評価結果を据え置きとする
18	美浜消防署打瀬出張所	29	29-23		2,367件	3	－	11,900円	4		継続利用	計画的保全対象		2,356件			10,463円	4		①	○	継続利用(計画的保全対象)	

グループ名	行政施設（消防施設（消防署、出張所））

留意事項

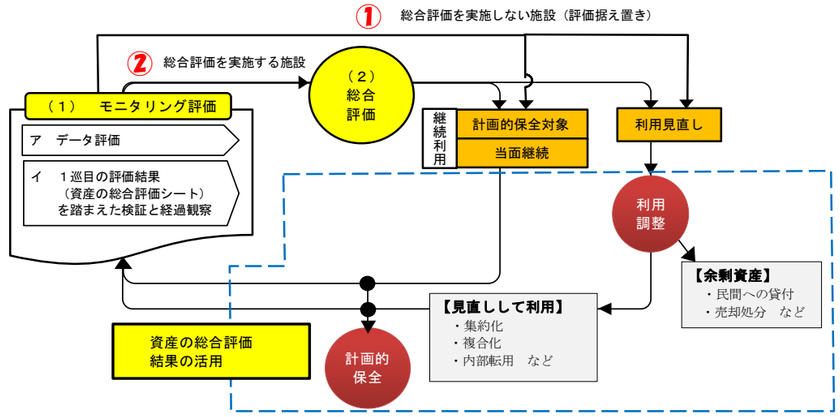
・参考値として出動件数を利用度として記載。
・なお、消防局において「消防署所の整備方針」見直し検討中であり、データ評価等で変化があった消防署所においても当該方針策定まで評価据え置きとする。

＜中央消防署宮崎出張所＞
・建て替えにより、平成２９年度から業務を開始している。
　新規施設として総合評価を実施する。

※　資産の総合評価１巡目（データ評価）での取り扱い
　・消防署及び出張所は、施設の利用状況を適切に示す指標が設定できず、グループ内での相対評価ができないため、運営コストのみデータ評価を実施し、総合評価を行うこととした。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央･美浜環境事業所	29	29-24	△	6,205件	2	／	3,500円	4		継続利用	当面継続	－	6,165件	／	／	3,849円	3		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
2	花見川･稲毛環境事業所	29	29-25	△	13,080件	4	／	5,400円	2	△	継続利用	当面継続	－	11,488件	／	／	5,429円	2		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
3	若葉･緑環境事業所	29	29-26		5,209件	2	／	5,800円	2	△	継続利用	当面継続	－	3,909件	／	／	5,767円	4		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央･稲毛公園緑地事務所	29	29-27	△	1,870件	5	／	8,800円	1	△	利用見直し	集約化、複合化、類似機能の統合、その他（あり方を検討）	－		／	／	8,718円	1	△	①	○	利用見直し	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
2	花見川公園緑地事務所	29	29-28		1,219件	3	／	2,800円	4		継続利用	当面継続	－		／	／	2,817円	4		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
3	若葉公園緑地事務所	29	29-29	△	925件	2	／	7,100円	2	△	利用見直し	集約化、複合化、類似機能の統合、その他（あり方を検討）	－		／	／	6,369円	2	△	①	○	利用見直し	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
4	緑公園緑地事務所	29	29-30	△	838件	2	／	2,800円	4		継続利用	当面継続	－		／	／	1,840円	4		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
5	美浜公園緑地事務所	29	29-31	△	1,088件	3	／	3,000円	4		継続利用	当面継続	－		／	／	2,934円	4		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする

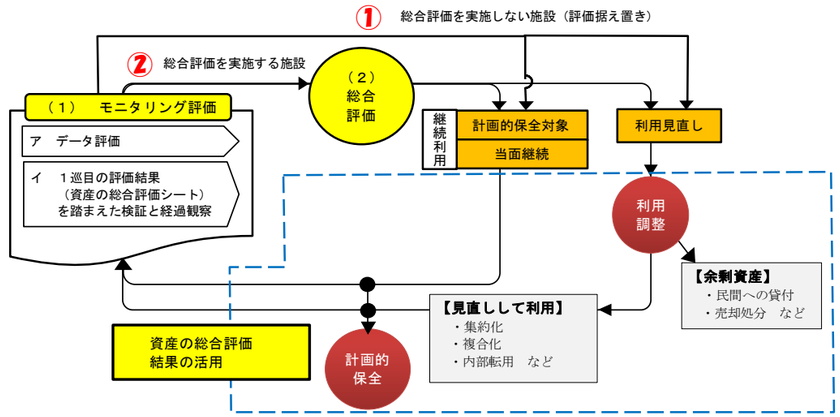
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	中央･美浜土木事務所	29	29-32	△	5,218件	5	／	4,700円	3		継続利用	当面継続	－		／	／	5,239円	3		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
2	花見川･稲毛土木事務所	29	29-33	△	3,558件	3	／	4,600円	3		継続利用	当面継続	－		／	／	5,721円	3		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
3	若葉土木事務所	29	29-34		2,819件	2	／	4,300円	4		継続利用	当面継続	－		／	／	4,111円	5		①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする
4	緑土木事務所	29	29-35	△	3,312件	3	／	6,000円	2	△	継続利用	当面継続	－		／	／	6,391円	2	△	①	○	継続利用(当面継続)	3事業所のあり方検討中 現時点では、評価結果は据え置きとする

グループ名	行政施設（環境事業所、公園緑地事務所、土木事務所）

データ評価		留意事項
評価指標	ベンチマーク	
運営コスト	ア.　面積当たり運営コストが５段階評価で２以下	・利用度は参考値とする。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	消防総合センター	29	29-36		77人		－	6,100円		－	継続利用	計画的保全対象	／		－	－	5,810円			①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	救助救急センター	29	29-37		19人		－	2,700円		－	利用見直し	その他（他施設への移転）	／		－	－	3,000円			①	○	利用見直し	状況に変化がないため評価据え置き
3	消防職員待機宿舎（椎名寮）	29	29-38	△	69.4%		－	600円		－	利用見直し	その他（必要性を検討）	／		－	－				①	○	利用見直し	状況に変化がないため評価据え置き
4	暮らしのプラザ	29	29-39		6,619件		－	24,050円		－	継続利用	当面継続	／	6,727件	－	－	41,390円			①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
5	動物保護指導センター	29	29-40	△	3,886件		－	10,420円		－	継続利用	当面継続	／		－	－	9,670円			①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
6	千葉サイクル会館													1,305人	－	－	5,075円				★★	新規評価(総合評価実施)	総合評価実施する

グループ名	行政施設（出先機関等（その他））

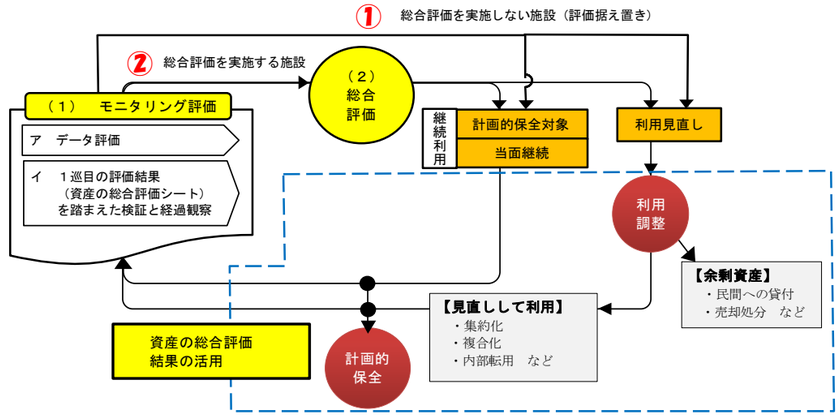
留意事項

・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。

※利用度（職員数、入居率、相談件数等）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。
　ただし、資産カルテ作成時のデータに含まれていないものについては空欄とする。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価						総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証				
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	社会福祉研修センター	29	29-41		3,467人		－	87,500円		－	継続利用	当面継続	／	3,351人	－	－	88,400円		－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
2	ことぶき大学校	29	29-42		174人		－	67,300円		－	利用見直し	その他（事業の必要性や施設の有効活用方法を検討）	／	189人	－	－	68,900円		－	①	○	利用見直し	状況に変化がないため評価据え置き （※ソフト事業化予定）
3	成年後見支援センター	29	29-43		762人		－	281,100円		－	継続利用	計画的保全対象	／	772人	－	－	296,800円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
4	障害者福祉センター	29	29-44		49,624人		－	55,300円		－	継続利用	計画的保全対象	／	49,225人	－	－	54,100円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
5	障害者相談センター	29	29-45		2,332件		－	107,000円		－	継続利用	計画的保全対象	／	2,755人	－	－	102,800円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
6	大宮学園	29	29-46		13,501人		－	121,500円		－	継続利用	計画的保全対象	／	13,635人	－	－	123,910円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
7	桜木園	29	29-47		23,782人		－	151,700円		－	継続利用	計画的保全対象	／	24,099人	－	－	152,987円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
8	療育センター	29	29-48	△	87,365人		－	97,500円		－	継続利用	計画的保全対象	／	87,575人	－	－	103,025円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
9	こころの健康センター	29	29-49		4,553件		－	56,200円		－	継続利用	計画的保全対象	／	4,281件	－	－	56,400円		－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
10	発達障害者支援センター						－			－			／	822人	－	－					★★	新規評価(総合評価実施)	新規総合評価実施
11	療育センター分館ふれあいの家						－			－			／	1,232人	－	－					★★	新規評価(総合評価実施)	新規総合評価実施
12	ひきこもり地域支援センター						－			－			／	2,433人	－	－					★★	新規評価(総合評価実施)	新規総合評価実施
13	生涯現役応援センター						－			－			／	342人	－	－					★★	新規評価(総合評価実施)	新規総合評価実施

グループ名	福祉系施設（高齢・障害等）

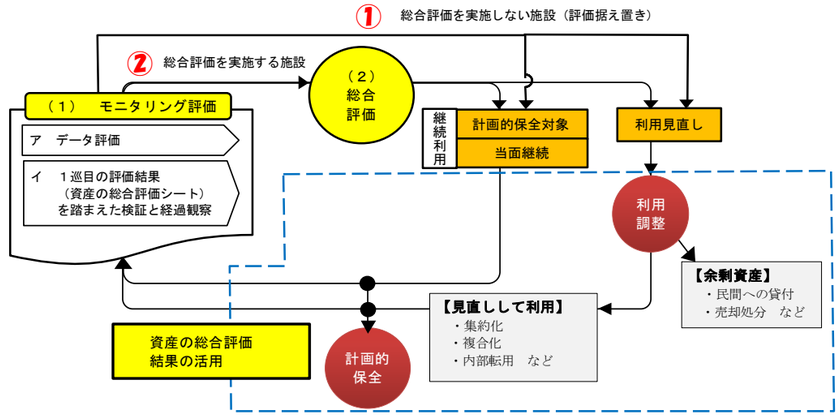
留意事項

・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。

※利用度（受講者、入学者、相談件数等）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。
　ただし、資産カルテ作成時のデータに含まれていないものについては空欄とする。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	生活自立･仕事相談センター中央												／		－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規総合評価実施
2	生活自立･仕事相談センター稲毛												／		－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規総合評価実施
3	生活自立･仕事相談センター若葉												／		－	－		－	－		★★	新規評価（総合評価実施）	新規総合評価実施

グループ名	福祉系施設（生活自立・仕事相談センター）

留意事項
・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。

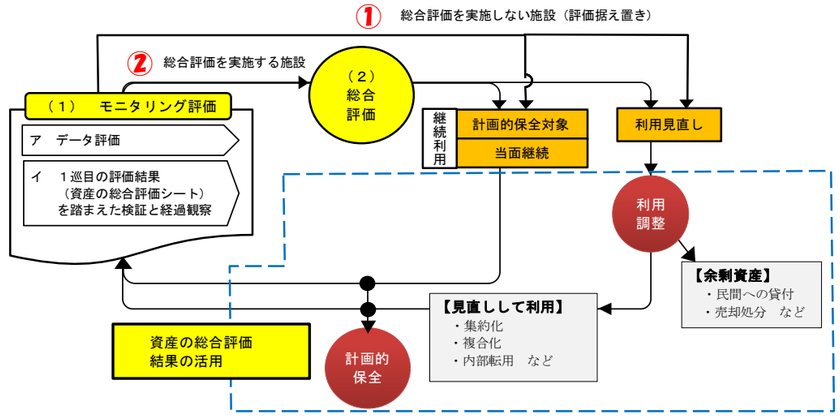
No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	青葉病院	29	29-50		71.8%		－	342,100円		－	継続利用	計画的保全対象	／	74.5%	－	－	347,688円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	海浜病院	29	29-51	△	68.4%		－	445,900円		－	継続利用	当面継続	／	60.7%	－	－	512,586円	－	－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
3	休日救急診療所	29	29-52		22,496人		－	136,100円		－	継続利用	計画的保全対象	／	20,489人	－	－	121,840円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	医療系施設

留意事項
・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。 ※利用度（病床稼働率、受信者数）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
―	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	ルート①
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	養護学校	29	29-53		189人		－	11,100円		－	継続利用	計画的保全対象	／	190人	－	－	10,339円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	第二養護学校	29	29-54	△	73人		－	15,700円		－	継続利用	計画的保全対象	／	76人	－	－	16,055円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
3	高等特別支援学校	29	29-55	△	72人		－	8,200円		－	継続利用	計画的保全対象	／	85人	－	－	7,458円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
4	千葉高等学校	29	29-56		976人		－	43,700円		－	継続利用	計画的保全対象	／	972人	－	－	43,628円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
5	稲毛高等学校	29	29-57	△	958人		－	30,500円		－	継続利用	計画的保全対象	／	964人	－	－	31,792円	－	－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	学校（小中学校除く）

留意事項

・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。

※利用度（児童数、生徒数）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	こてはし学校給食センター	29										＜個別に取組みあり＞ 再整備が進められている総合評価せず	／	1,283,578食		－	83,584円		－		★★	新規評価（総合評価実施）	平成29年1月よりPFIにより稼働開始 総合評価実施する
2	看護師養成施設	29	29-58		171人		－	31,700円		－	継続利用	当面継続	／	149人		－	32,663円		－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
3	教育センター	29	29-59	△	4,861件		－	6,600円		－	継続利用	当面継続	／	4,899件		－	6,957円		－	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため評価据え置き
4	養護教育センター	29	29-60		18,718人		－	6,800円		－	継続利用	計画的保全対象	／			－			－	①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	教育施設（その他）

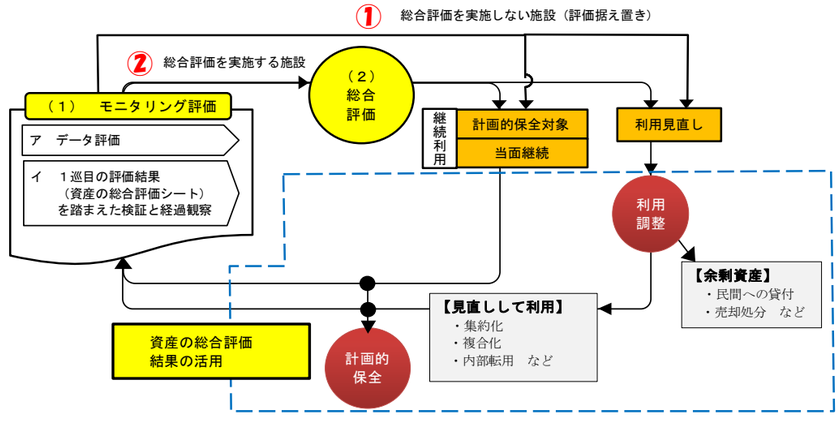
留意事項

・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。

※利用度（給食数、生徒数、相談件数）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。ただし、資産カルテ作成時のデータに含まれていないものは空欄とする。

参考資料１

平成３０年度　モニタリング評価結果案　一覧



【 データ評価結果 凡例 】

（空欄）	課題なし
△	課題あり
—	類似施設ない等のため相対評価なし
／	データ評価実施せず

【 モニタリング評価検証結果 凡例 】

○	総合評価結果 変更なし	ルート①
□	経過観察（総合評価結果 変更なし）	
★	評価替検討 【総合評価 実施】	ルート②

※新規施設

◎	データ評価課題なし 《 計画的保全対象へ 》
★★	新規評価 【総合評価 実施】

No.	施設名称	資産の総合評価（1巡目）											資産の総合評価（2巡目）・モニタリング評価 H30										
		実施年度	評価番号	データ評価							総合評価		データ評価							総合評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
				建物性能	利用度			運営コスト			評価結果	方向性	建物性能	利用度			運営コスト			ルート	検証結果		検証結果 概要
						評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定					評価	判定	面積あたり運営費	評価	判定				
1	千葉市斎場	29	29-61		8,296件		－	31,800円		－	継続利用	計画的保全対象	／	8,527件		－	30,768円			①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き
2	桜木霊園	29	29-62		9,058区画		－	43,700円		－	継続利用	計画的保全対象	／	9,220区画		－	38,952円			①	○	継続利用(計画的保全対象)	状況に変化がないため評価据え置き

グループ名	その他

留意事項
・各施設とも機能や用途が異なっているため、グループ内相対評価は実施しない。
※利用度（火葬件数、墓地区画数）、運営コスト（面積あたり運営コスト）は参考値として記載。

【 別紙 】　　平成30年度　スポーツ施設 モニタリング評価結果一覧

番号	施設名称	資産の総合評価(1巡目)評価結果					資産の総合評価(2巡目)・モニタリング評価(H【 別紙 】)														
		データ評価			総合評価		データ評価											データ評価1巡目の評価結果を踏まえた検証			
							利用度(機能別)														
		建物性能	利用度	運営コスト	評価結果	方向性	①野球場	②庭球場	③球技場・多目的運動場・陸上競技場 等 球技場	多目的運動場	グラウンドゴルフ	④プール	⑤温水プール	⑥体育館・屋内運動場	⑦武道場 弓道場	相撲場	⑧その他	ルート	検証結果		検証結果 概要
		判定	判定	判定			評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価				
1	千葉公園スポーツ施設	△	△		利用見直し	類似機能の統合	4	休止中	休止中			3		4				①	○	利用見直し	状況に変化がないため(再配置計画にある体育館再整備を除く施設は、他施設で需要の吸収を検討)、評価据え置き
2	千葉ポートアリーナ			△	継続利用	継続(計画的保全対象)								3				①	○	継続利用(計画的保全対象)	
3	蘇我スポーツ公園		△		継続利用	継続(計画的保全対象)												①	○	継続利用(計画的保全対象)	1巡目の評価結果内容と状況に変化がない(比較的新しい公園であり、今後の利用者の増加が見込まれることに加え、周辺施設の機能や立地条件から、将来的には需要の吸収先となる可能性がある。)ため評価据え置き
	フクダ電子アリーナ(蘇我球技場)								2												
	フクダ電子ヒルスコート							3													
	フクダ電子スクエア									4											
	フクダ電子フィールド[第一多目的グラウンド]									4											
	フクダ電子フィールド[第二多目的グラウンド]									1											
4	青葉の森スポーツプラザ		△		継続利用	当面継続	4	4		2					3			②	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。
5	宮崎スポーツ広場				継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)		2										①	□	継続利用(計画的保全対象)	データ評価で課題が発生したが、評価替えをすべきか検討するため、3年間の経過観察を実施
6	花島公園スポーツ施設				継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)		4	3					4	4			①	○	継続利用(計画的保全対象)	
7	こてはし温水プール		△		継続利用	継続(計画的保全対象)							4					①	○	継続利用(計画的保全対象)	
8	犢橋公園				継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)	3											①	○	継続利用(計画的保全対象)	
9	宮野木スポーツセンター				継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)	3	2						3				①	□	継続利用(計画的保全対象)	データ評価で課題が発生したが、評価替えをすべきか検討するため、3年間の経過観察を実施
10	みつわ台第2公園スポーツ施設	△			継続利用	継続(計画的保全対象)	3	4				4		4				①	○	継続利用(計画的保全対象)	
11	北谷津温水プール	△			継続利用	当面継続							2					②	★	評価替検討(総合評価実施)	北谷津清掃工場の停止に伴う熱源の確保について、需要見通しや整備コストなどを総合的に検討が必要であり総合評価実施
12	中田スポーツセンター		△		継続利用	当面継続	2	4	5	3	2							①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化ないため評価据え置き。 比較的新しい施設である。施設の立地条件、設置背景等から、直ちに統合可能は施設がない
13	大宮スポーツ広場		△		継続利用	当面継続	–	2		–								②	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。
14	市民ゴルフ場		–		継続利用	当面継続											–	①	○	継続利用(当面継続)	状況に変化がないため、評価据え置き
15	古市場公園スポーツ施設	△	△		継続利用	当面継続	2	2				2		3		2		①	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。
16	有吉公園スポーツ施設				継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)	3	4				5						①	○	継続利用(計画的保全対象)	
17	昭和の森スポーツ施設	△	△	△	継続利用	当面継続	1	1										②	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。
18	幸町公園	△		△	継続利用	当面継続						2						②	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。
19	高洲スポーツセンター					H29開設						2		3					★★	新規評価(総合評価実施)	平成29年度開設 データ評価に課題があるため総合評価実施
20	磯辺スポーツセンター					H29開設				3				3					◎	計画的保全対象(データ評価課題なし)	平成29年度開設
21	稲毛海浜公園スポーツ施設	△	△	△	継続利用	当面継続	3	3	4			4		1			–	②	★	評価替検討(総合評価実施)	引き続きデータ評価で課題があるため総合評価実施。 ただし、稲毛海浜公園見直し計画の対象施設は除く。
22	袖ヶ浦第4緑地	△			継続利用	継続(計画的保全対象)		4										①	○	継続利用(計画的保全対象)	
23	千葉アイススケート場	–	–	–	継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)											–	①	○	継続利用(計画的保全対象)	
24	千葉マリンスタジアム(ZOZOﾏﾘﾝｽﾀｼﾞｱﾑ)			–	継続利用	計画的保全対象(データ評価課題なし)	5											①	○	継続利用(計画的保全対象)	